

## 街並み景観ガイドラインの概要

(柴又帝釈天周辺地区)

1	街並み景観ガイドラインの名称	柴又まちなみ景観ガイドライン
2	街並み景観ガイドラインの対象となる重点地区の名称、位置、区域及び面積	柴又帝釈天周辺地区 葛飾区柴又六丁目及び七丁目地内 別図のとおり 約9ヘクタール
3	建築物の配置、形態及び外観等に関する基準の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>帝釈天境内の景観 帝釈天境内の大樹に囲まれた緑豊かで開放的な景観の保全を図る。</li> <li>江戸川堤、柴又公園等（高台）からの眺望 地区のシンボルである帝釈天の薨や緑、山本亭の緑や金町浄水場の桜並木等への眺望景観を大切にし、地区内の建築物は視点場（高台等）からの眺望を妨げないとともに、眺望点を中心とした良好な眺望景観形成を図る。</li> <li>参道から帝釈天への通景 参道に面する建物に加え、背景となる建物も含めて帝釈天（二天門）への通景を大切に景観形成を図る。</li> </ul>
4	協議会の名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地	特定非営利活動法人柴又まちなみ協議会 石川宏太 葛飾区柴又七丁目7番4号株式会社高木屋内
5	準備協議会と共同して街並み景観ガイドラインを作成した街並みデザイナーの氏名又は名称	株式会社アプル総合計画事務所
6	街並み景観ガイドラインの閲覧場所	株式会社高木屋及び葛飾区都市整備部街づくり推進課

参考：柴又まちなみ協議会ホームページ

<http://www.geocities.jp/shibamatainfo/>

# 街並み景観重点地区 柴又帝釈天周辺地区 区域図

